








「あおり運転罪」や「飲酒運転」が厳罰化されてもまだまだはびこる「悪質運転」! 『防衛運転』+『ドラレコ』の設置を!

- ① 昨年あおり運転検挙件数 **全国ワースト9位**  昨年695件
- ② **福岡県** 約**3日**に**1件** **飲酒人身事故**発生 (高濃度アルコール保有者が約80%) 昨年133件
- ③ **高齢者の道路横断中の事故が、増加!** 
- ④ **毎日約70人以上が交通事故で負傷**  昨年**12名**死亡
- ⑤ **シートベルト非着用の死者数は増加中**  昨年**10名**死亡
- ⑥ **毎日約1,000人が、交通違反で検挙**  昨年約**38万件**検挙
- ⑦ **毎日約120人が、速度違反で検挙**  昨年約**4.5万件**検挙
- ⑧ **毎日約4人が、飲酒運転で検挙**  昨年**1,481件**検挙

高齢運転者が起こした死亡事故の半数は認知症かも!

◆高齢者が2018年中に起こした死亡事故のうち、約50%の方が「認知症のおそれ」もしくは「認知機能低下のおそれ」と判定されていました。

あなたのご両親は、何歳まで運転されますか?

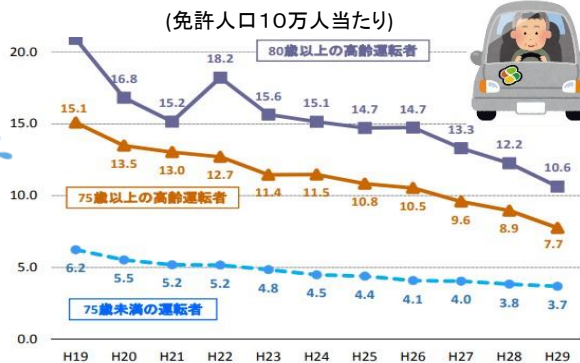
◆認知症ドライバーへの運転頻度のアンケート調査では、なんと**男性60%** **女性の15%**が「ほぼ毎日運転している。」と回答しています

◆「認知症」=即「免許取消」ではなく、また身体の衰えを自覚し(たがら)ない方が、日々運転を継続している事等も問題となっています。

年齢層別死亡事故件数



高齢運転者による死亡事故



80歳以上の男性の免許保有者

約50%が毎日運転 **176万人(43%)**


80歳以上の男性推計人口

**約408万人**

75歳以上の方の免許の取消条件には、主に次の4つがありますが...

- ① 事故に直結する一定の違反や事故の発生
- ② 運転に支障がある一定の病気(認知症・心臓病等)の発症
- ③ 視力低下や体幹機能低下で安全な運転に支障の発生
- ④ 高齢者講習での「実車検査」で不合格



に該当しても、「運転不可の診断書」やその他「厳格な条件」が必要で運転が不安な本人からの免許返納が一番早い解決方法ですが、説得拒否等も多く簡単には行かないのが現実です。  「目も耳も遠くなるほど事故近し」

**!** 万が一、ご両親が**重大事故**を起こしてしまい、その原因が認知症等の病気(上記②③)によるものだと判断されると、保険会社は**支払いを拒否**する場合があります、監督義務者である家族がその「賠償責任」を負うことがあります!!